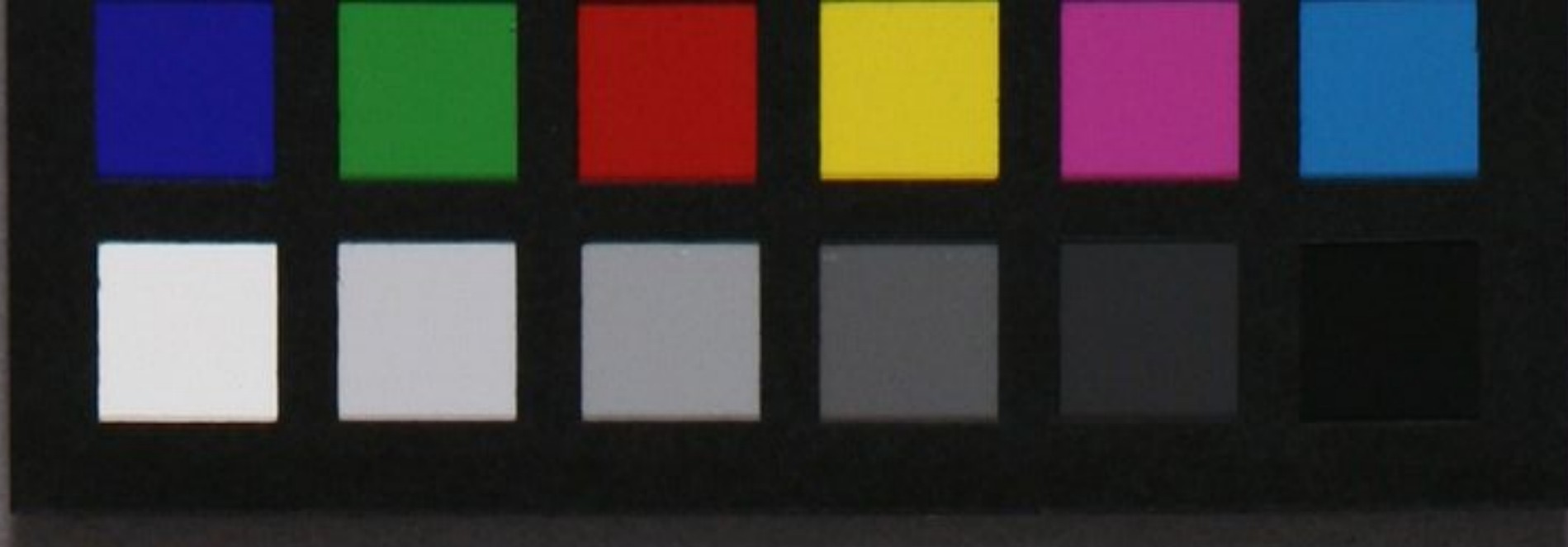




大阪日々新聞紙

第三号

大阪府下谷町通三丁目芳佐友吉ハ

其日暮の人力を横へ行ぬ真直氣質也

車の廻うと思ぬ病氣光張を送り心細道

何と引く辛苦の重荷を娘のちつら親

知りて耻まに往來の人をハ頼む足

弱車の芸縁ざを初ハサの人力と不

審儀ハ尋る人もハサハ

此あと次男ハ世ハ觸て

反南の孝の子焉

をカマハ草葉

の小蔭多啼らん

物ととりぐみ感せぬ

人ハあつそり

ほろろ

泥をねがたり

君の志

不原志

不原志

彫聖

大阪府下谷町通三丁目芳佐友吉

富士政

修